

自主防瓦版

2024年
10月17日
(第144号)

延岡市
自主防災組織
連絡協議会
事務局
☎22-7105

結成しました

自主防災組織率
組織数
281組織
組織率
85.10%
令和6年7月8日
現在

防災訓練は災害
時に役立ちます

Topics

延岡市ホームページに「自主防災組織を考える」を掲載しています。
「延岡市 自主防瓦版」で検索してみてください。

南古城区 防災訓練

南古城区自主防災組織(尾前光三郎区長)は、令和六年七月二十八日(日)恒富中学校にて防災訓練を行いました。

大地震が発生したとの想定で恒富第2分団第28部(阿部城太郎部長)が避難広報を行うと地区住民は恒富中学校へ避難しました。

避難訓練終了後、防災推進員より能登半島地震を中心映像を交えて講話を受けました。倒壊した住宅が原因で亡くなった方が多かったことを聞いて、耐震対策や耐震診断の大切さや避難所生活の大変さも感じる事ができました。

次に、避難所で使用する段ボールベッドを手順を教わりながら小学生を中心に作成しました。作成した段ボールベッドで寝転んだり展示してあったテントや簡易トイレも座ったりして体験しました。また、新聞紙を使用したスリッパ作成も行いました。

その後、屋外に出て水消火器を使用した消火訓練や煙体験ハウスを使用した煙中歩行訓練を実施し、盛り沢山の訓練を終了しました。



【28部消防団員の紹介】



【段ボールベッド作成中】



【新聞紙でスリッパ!】



【火元めがけて発射!】

昭和町第3団地(市営住宅) 防災講話

昭和町第3団地(市営住宅)(今和泉克紀区長)は、令和六年八月二十五日(日)団地内集会所にて防災講話を行いました。

防災推進員から能登半島地震における被害状況や南海トラフ地震及び風水害について説明を受けました。ハザードマップを確認すると、津波も洪水も浸水区域に入っており、日頃からの備えが重要だと感じました。「今後も防災講話や訓練を実施して、防災意識の向上に努めていきたい」と今和泉区長が話し、終了しました。

須佐区 防災講話

須佐区自主防災組織(黒木守会長)は、令和六年九月八日(日)須佐営農集会所にて防災講話を行いました。

はじめに、能登半島地震や南海トラフ地震及び日向灘地震について説明を受けました。日向灘では十数年から数十年間隔でM7クラスの地震が発生していることや耐震対策の重要性を認識することができました。

また、大雨による洪水が日本各地で発生しており、須佐区としての避難のタイミングを再認識する機会となりました。最後に防災バッグの中身について説明を受け講話を終了しました。



【防災講話で意識向上】

島浦町 防災訓練

島浦町自主防災組織(岩谷真会長)は、令和六年九月二十日(金)各津波避難場所及び島野浦神社前広場にて防災訓練を行いました。

8時40分、防災行政無線から地震発生・大津波警報が発令されたとの放送が流れると南浦第1分団第54部(島田重則部長)・第55部消防団(木下拓摩部長)は、地区住民に対し避難するように広報を開始しました。避難広報を聞いて100名以上の住民が、雨が降り出す中、避難場所へ避難しました。

避難訓練終了後、島野浦神社前広場で防災資機材の操作(簡易テント組立て)を行い、次に車いす担架の操作法及び毛布担架から車いす担架への乗せ換え要領について説明を受けました。その後、心肺蘇生法及びAED取扱いについて説明を受け実技を行いました。「毎年教えてもらっているが今回初めて実技を実施したのでいい経験になった」と話す住民もいました。

最後に、水消火器を使用した消火訓練を行いました。



【島野浦神社まで避難中!】



【簡易テント広げるよ!】



【車いす担架に乗せ換え】



【AED操作中】

古川区防災講話

古川区自主防災組織（吉本興市会長）は、令和六年九月八日（日）に古川公民館で防災講話を行いました。

防災推進員から8月8日（木）に発令された南海トラフ地震臨時情報について説明がありました。その際、住民が取るべき行動・情報の入手手段などの説明がありました。次に津波浸水エリアと浸水深（地面から水面までの深さ）をハザードマップの色で確認し、そのリスクを判断する事が重要と理解しました。

地震が就寝中に発生した際、安全に屋外避難出来る為のシミュレーションを参加者全員で確認しました。（宮崎県は、家具の固定を推奨しています）吉本会長より「地震は、いつ発生するか分かりません。帰宅したら寝室の家具の位置を確認し、安心して生活する環境を作りましょう」と挨拶がありました。講話を終りました。



【多くの参加者がありました】



【挨拶する吉本会長】

小川町区防災講話

小川町区自主防災組織（甲斐万久会長）は、令和六年九月二十二日（日）に小川営農集会所で防災講話を行いました。

台風の影響により開始時間を変更しましたが、多くの皆さんが参加しました。防災推進員から、南海トラフ地震やハザードマップの見方などについて説明がありました。講話と並行して、ポリ袋を使ったご飯作り希望者が、試食しました。「思っていたより美味しく食べれる」などの感想が聞けました。救命講習では、お互いに指導しながら真剣に取り組みました。また119番通報する際に注意する事項についても説明を受けました。最後に、防災食（おにぎり2個入り）を参加賞として受け取り、防災講話を終りました。



【挨拶する甲斐会長】



【台風進路はどうなる？】



【いい感じよ 頑張って】

女性消防隊（愛称・とよ姫隊）

避難所運営訓練

延岡市消防団女性消防隊（富士持正美隊長）は、令和六年八月二十四日（土）に延岡市消防本部で避難所運営訓練を行いました。避難所が長期化した場合に、健康リスクを軽減させる手段の1つである段ボールベットの組立てにチャレンジしました。事前訓練の教訓から、作成マニュアルを作成し今回の訓練に臨みました。

段ボールの特性・強度の説明を受けながら手分けして段ボールベッドを完成させ寝心地も体験しました。

その後、新聞紙を使ってスリッパ作成や屋内用テントと簡易トイレを見学しました。

富士持隊長は「災害が発生した時に、出来る事が確認出来たとて有意義な時間だった」と挨拶があり訓練を終りました。今回は日向市、門川町、五ヶ瀬町の女性消防団の皆さんも参加し親交を深める事が出来ました。



【スリッパ作るよ】



【次のポイントは・・・】

防災訓練・講話等予定

- 11月1日（金）
 - 北浦町阿蘇区夜間津波避難訓練 午後6時～ 阿蘇区内
- 11月3日（日）
 - 緑ヶ丘地区防災訓練 午前9時～ 南中学校
 - 長浜町区防災運動会 午前9時～ 多目的広場
 - 黒岩地区秋祭り 午前9時～ 大野町河川敷広場
- 11月4日（月）
 - 北古城区防災講話 午前10時～ 北古城公民館
- 11月9日（土）
 - 西階すみれ団地区防災訓練 午前9時～ すみれ団地内
 - 浜砂区防災講話 午前9時～ 浜砂公民館
- 11月10日（日）
 - 平原西区防災講話 午前10時30分～ 平原西区公民館
 - なぎさの丘区防災訓練 午前8時～ なぎさの丘区内
- 11月12日（火）
 - 熊野江町区、熊野江小、南浦中合同津波避難訓練 午前10時～ 熊野江小
- 11月16日（土）
 - 富美山北団地防災訓練 午前9時～ 北団地公民館
- 11月17日（日）
 - 鶴ヶ丘1区防災講話 午前8時30分・10時30分～ 鶴ヶ丘公民館
 - 東海地区防災訓練 午前8時30分～ 各地区及び東海コミセン
 - 西階町あおい区防災講話 午後2時～ 南方東コミセン
- 11月24日（日）
 - 富美山青葉台区防災講話 午後9時～ 青葉台公民館
 - 塩浜2区防災訓練 午前9時～ 塩浜区内

出前講座

自主防災組織の育成と拡大のための出前講座

- 内容：自主防災組織の必要性と役割分担及び地域に合わせた防災教育や訓練等の指導（講話・ビデオ・各種訓練・防災グッズ作成等）
- 会場：各地域（公民館など） 防災研修センター
- 申し込み先：消防本部 警防課 警防係 TEL22-7105 FAX31-0303